

ジュエリー業界に新たな動き

『合成ダイヤモンド』がついに日本市場へ!



合成ダイヤモンドは見た目も物質的にも天然ダイヤモンドと同等なのに低価格!!

日本全国、アジア各国から 30,000 名の宝飾バイヤーが来場! 活発な商談を行います。

国際宝飾展は世界 35 カ国 1,100 社が出展し、日本全国、アジア各国から 30,000 名の宝飾バイヤーが来場する、日本最大のジュエリー展です。本展で今回、大きな注目を集めているのが、「**合成ダイヤモンド**」です。

ラボや工場で、炭素等を原料に作られる『合成ダイヤモンド』は、見た目や輝きはもちろん、物質的、科学的にも天然ダイヤモンドと同じであるにも関わらず、天然ダイヤモンドが何百万、何十億年かかるところを数週間で成長。値段も天然よりぐっと低価格です。また天然では大変レアな色や大きさのダイヤモンドを「作る」ことができるというメリットも。

紛争を起こさない、山を崩さないなどの観点から、海外ではエシカル志向のセレブやミレニアル世代の支持を集めており、昨年9月にはついにダイヤモンド生産の最大手デビアスが合成ダイヤモンド市場に参入! 一気に市場が拡大しました。

日本ではまさに 2019 年が『合成ダイヤモンド元年』と言われ、業界の注目を集めています。本展にも合成ダイヤモンドを扱う企業が新規出展、また「合成ダイヤモンド」をテーマにしたセミナーも申し込みが殺到しています。

一方で、何百万、何十億年の月日をかけて、また様々な奇跡が重なって生まれる天然ダイヤモンドのロマンや希少性、個性は素晴らしい魅力。これからは、ファッションとして楽しむには合成ダイヤモンド、ブライダルなど感情移入を伴う大切な場面では天然ダイヤモンド、といったように、消費者が自身の価値観で選択する時代が来ると言われています。ジュエリー業界、そしてジュエリー購入の場を大きく変えるこの新しい流れを、日本の宝飾業界の最大の仕入れの場である本展でぜひご取材ください!

本展に出展する合成ダイヤモンドや関連製品、セミナーの情報を2枚目でご紹介!

取材のお申込みはこちら → www.ijt.jp/shuzai/

本リリースの
問合せ先

リード エグジビション ジャパン(株) 内 展示会事務局
TEL: 03-3349-8503

FAX: 03-3349-8523

広報担当: 川野
E-mail: ijt-press@reedexpo.co.jp

※今後このような FAX が不要の方はお手数ですが、下の口にチェックをし、そのまま FAX:03-3349-8523 宛にご返信ください。

□今後の FAX 配信を停止してください。 □今後 E-mail での配信にしてください。(E-mail:)

2019 年は、合成ダイヤモンド元年！

「合成ダイヤモンド元年」と言われる 2019 年の日本市場をねらって合成ダイヤ企業が海外から続々出展を決定！
また日本初の合成ダイヤモンドのジュエリーブランドも出展します。



日本初！老舗宝飾メーカー
が始めた注目の合成ダイヤ
モンドブランド「SHINCA」
今与



ディカプリオ氏も投資！多くの
セレブに愛される合成ダイヤの
先駆者ブランド『DIAMOND
FOUNDRY』 Pure Diamond



天然では非常にレアなカラー
ダイヤモンドを合成ダイヤで
ご提供
RIDDHI CORPORATION



合成ダイヤを用いた
ブライダルジュエリーを取り
揃えています。
ALTR INC.



世界的な宝石鑑定機関 IGI 認証
の合成ダイヤやジュエリーを出品
GOGREENDIAMONDSH.K. LTD.



天然のものより60~70%安い
合成ダイヤを扱っています。
CVD DIAMOND



高い透明性と輝きを持つ合成
ダイヤを生産する画期的な
技術を所有。
ZSTECHNOLOGYHK CO., LTD.



需要拡大？天然と合成を見
分ける合成ダイヤ判定機
アルファーマラージュ

合成ダイヤモンドに関するセミナーも充実！

1月23日(水)
「天然 VS 合成ダイヤモンド」



ジャパン ジュエリー
ビジネス スクール
校長
畠 健一 氏

1月23日(水)
「合成ダイヤモンドの
マーケット展望」



(株)矢野経済研究所
理事研究員
深澤 裕 氏

1月25日(金)
「合成ダイヤモンド：いまさら
聞けない基本のキから
最新情報まで」



(株)中央宝石研究所
リサーチ室部長
北脇 裕士 氏

※セミナーの詳細はホームページへ → <https://www.ijt.jp/ja-jp/seminar.html>

※セミナー取材に関する注意事項は <https://www.ijt.jp/ja-jp/visit/press.html> をご確認ください。

取材のお申込みはこちら → www.ijt.jp/shuzai/

本リリースの
問合せ先

リード エグジジション ジャパン(株) 内 展示会事務局
TEL: 03-3349-8503

FAX: 03-3349-8523

E-mail: ijt-press@reedexpo.co.jp

広報担当: 川野

※今後このような FAX が不要の方はお手数ですが、下の口をチェックをし、そのまま FAX:03-3349-8523 宛にご返信ください。

□今後の FAX 配信を停止してください。 □今後 E-mail での配信にしてください。(E-mail:)